

平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	離島振興特別事業に必要な経費 (離島振興特別事業費補助金) (東日本大震災関連)		<b>担当部局庁</b>	国土政策局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H23		<b>担当課室</b>	離島振興課		課長 大野 淳		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	39 離島等の振興を図る				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	離島振興法第7条第4項 離島振興法施行令第3条第1号		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	東日本大震災での離島の孤立を踏まえ、「東日本大震災からの復興の基本方針」に基づく全国防災としての情報伝達体制・警戒避難態勢の整備に資するよう、大規模地震、津波等により孤立化する可能性のある離島における災害時の救急、救助の連絡、情報収集等に要する既存地上系統通信システムを補完する衛星携帯電話及び非常電源設備を離島振興対策実施地域の有人離島に整備する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	離島地域自らの創意工夫による自律的発展の促進のため市町村が交流事業を実施する上で、観光客を含めれば日に島の定住人口以上に及ぶことのある島内人口等の安全確保、減災に対応するため、大規模地震、津波等により孤立化する可能性のある離島における災害時の救急、救助の連絡、情報収集等に要する既存地上系統通信システムを補完する衛星携帯電話及び非常電源設備を、離島振興法第2条の規定に基づき指定された離島振興対策実施地域の有人離島に整備する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	/	/	0	0	0	
		補正予算	/	/	100	-	/	
		繰越し等	/	/	0	5	/	
		計	/	/	100	5	0	
	執行額	/	/	4	/	/		
	執行率(%)	/	/	4%	/	/		
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	離島振興対策実施地域内の有人離島257島の孤立化対策(情報伝達体制等の整備)による安全確保、減災	成果実績	島				257	/
		達成度	%				100%	/
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	離島振興対策実施地域内の有人離島の孤立化防止対策に資する設備の整備	活動実績 (当初見込み)	式				53 (約572)	-
		算出根拠	1式(衛星携帯電話及び非常用電源装置各1基)あたりの設置に必要な経費					
<b>単位当たり コスト</b>	175,000(円/1式)							
<b>平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳</b>	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	離島振興特別事業費補助金	0	0					
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、「東日本大震災からの復興の基本方針」に基づく全国防災としての情報伝達体制・警戒避難態勢の整備に資するものであり、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	定められた補助率の範囲内で交付決定しており、受益者との負担関係は妥当である また、交付の対象となる経費は事業計画の内容を精査し、真に必要なものに限定している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	防災行政無線の設備強化を別途計画中であるなどの理由により自治体からの交付申請が予定を下回ったため、活動実績が見込みより下回った。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名 「地域防災力向上支援事業」内閣府政策統括官(防災担当)	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	適切に進行管理を行い、実施計画に基づき実施している。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	事業実績が極めて少ないことに鑑み、予算の効率的な執行の観点から、事業を廃止することが適当。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	復興-12

※平成23年度実績を記入

国土交通省  
100百万円

離島振興特別事業(離島防災施設等整備事業)の指導及び助成



【補助】

A. 地方公共団体(16市町村)  
9百万円

離島体験滞在交流促進事業(離島防災施設等整備事業)の実施

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.鹿児島県薩摩川内市			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
離島振興特別事業費補助金	離島体験滞在交流促進事業(離島防災施設等整備事業)の実施	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	鹿児島県薩摩川内市	薩摩川内市離島体験滞在交流促進事業	2		
2	香川県土庄町・直島町・多	土庄町・直島町・多度津町離島体験滞在交流促進事業	1		
3	福岡県宗像市	緊急時通信整備事業	1		
4	長崎県平戸市	平戸市離島体験滞在交流促進事業	1		
5	愛媛県上島町	上島町衛星携帯電話整備事業	1		
6	三重県志摩市	志摩市衛星携帯電話及び非常用電源設備整備事業	1		
7	広島県福山市	福山市衛星携帯電話整備事業	1		
8	高知県宿毛市	宿毛市衛星携帯電話等整備事業	1		
9	長崎県長崎市	長崎市離島体験滞在交流促進事業	1		
10	北海道羽幌町	羽幌町衛星携帯電話等整備事業	0		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					